令和3年度　高等学校におけるLD等通級による指導研究事業
（経験の浅い教員の専門性向上に係る支援体制等構築研究事業）

山形県

（目的）
本県の高等学校教員の発達障がいに係る専門性向上を図る支援体制を構築する
（目標）
① モデルケースの検討を通し、現在の研修体制を整理し、研修カリキュラムを作成し、専門性の向上を図る。
② 特別支援学校のセンター的機能の活用を含めた特別支援巡回相談の強化を図る。
③ 外部関係機関との連携による支援体制の構築を図る。

ア.研修体制の構築・整理
（教員の指標の作成）
イ.研修モデル
ケースの作成
ウ.地区別研修会の実施

①専門性向上のための
研修等の機会の充実

【協力校】
通級指導教室設置
高等学校等

経験の浅い教員
（新担当者等）
（新任者等）

専門性の向上

運営協議会の
開催（年2回）

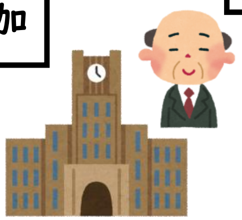
訪問

自走できる支援体制

参加

③教員養成課程における
教授法の検討

教員養成課程の
ある大学



ク.指標作成の指導、助言
ケ.シラバスの作成

エ.外部専門家
（作業療法士）の派遣
オ.巡回相談事業の活用
（センター的機能の活用）
カ.巡回相談員の養成
（高等学校教員）
キ.外部関係機関との連携

②指導・助言などの
サポート体制の構築